

## 2－3 特定項目（テーマ）の調査分析結果

次に、3つのテーマ【農業・農村】・【食の安全・安心】・【治安・防災】について、調査・分析した結果は次のとおりです。

## テーマ1 「農業・農村について」

### 問1

あなたは、農業・農村が持っている役割として何が重要だと思いますか。  
1から9のうち、あてはまる番号を2つまで選び○をつけてください。

- 1 食料の生産・供給
- 2 地域の人々が働き、生活する場の提供
- 3 洪水防止など国土を守る役割
- 4 地下水かん養など生活や環境に必要な水の確保
- 5 自然環境や田園景観など安らぎの場の提供
- 6 農業体験や自然体験など教育・レクリエーションの場の提供
- 7 お祭りなど伝統文化の保存の場
- 8 その他 ( )
- 9 わからない

#### <概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	1	1	1	1	1
第2位:	2	2	2	2	2
第3位:	5	5	5	5	4

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	1	1	1	1	1	1	1
第2位:	2	2	2	2	2	2	2
第3位:	3	5	5	5	5	5	5

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

●「その他」については、「食の安全（安全な農作物の生産等）」に関する意見などが寄せられている。

図2-3-1-1-1 テーマ1 問1 農業・農村の持つ役割の重要性に関する  
項目選択数（県全体）

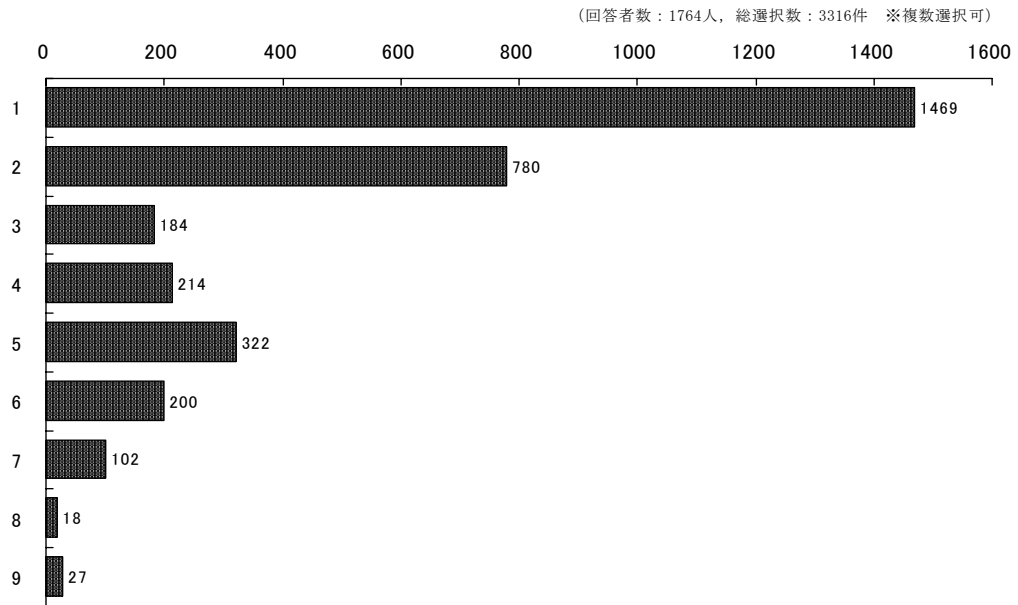
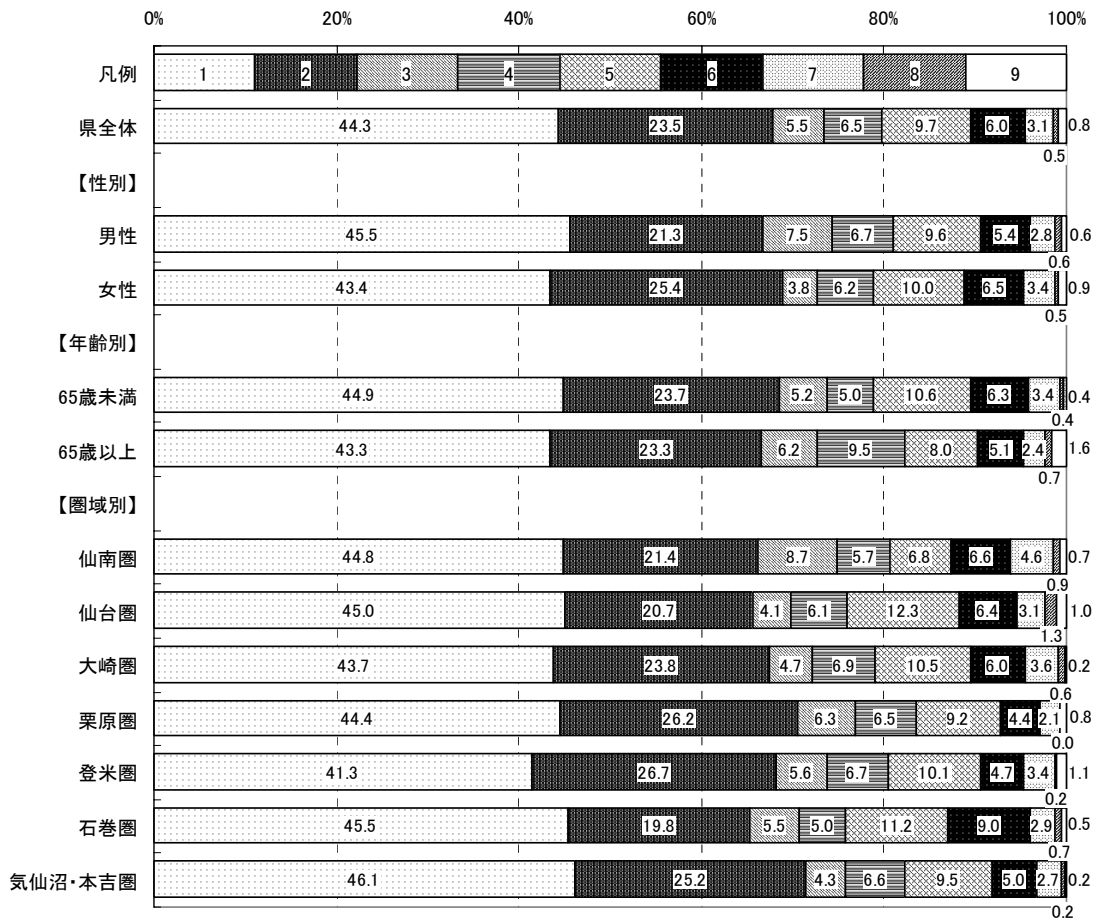


図2-3-1-1-2 テーマ1 問1 農業・農村の持つ役割の重要性に関する  
項目割合（属性別）



問2

あなたは、水田や畑などを農地として維持していくことについてどのように思いますか。

1から6のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 農地は食料等の供給や緑地空間の提供など重要な役割を果たしている  
ので、現状を維持すべき
- 2 食料供給の上で大切であるが、商・工業の振興などへの利用も同じように  
重要であるので、計画的な土地利用を図るべき
- 3 農地として利用するかどうかは土地所有者に任せるべき
- 4 農地は現状を維持できないと思うので、農地以外の利用を優先すべき
- 5 その他 ( )
- 6 わからない

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

◆県全体	■性別		■年齢別	
	男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位: 1	1	1	1	1
第2位: 2	2	2	2	2
第3位: 3	3	3	3	3

■圏域別	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
	第1位: 1	1	1	1	1	1	1
第2位: 2	2	2	2	2	2	2	2
第3位: 3	3	3	3	3	3	3	3

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

●「その他」については、「農地の維持に留まらず、農地を増やすべき」との意見などが寄せられている。

図2-3-1-2-1 テーマ1 問2 農地維持についての考えに関する項目選択数  
(県全体)

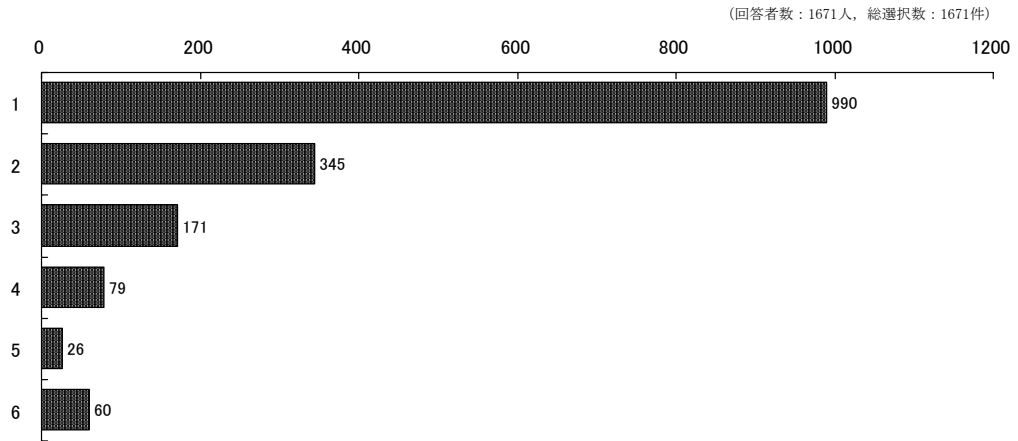
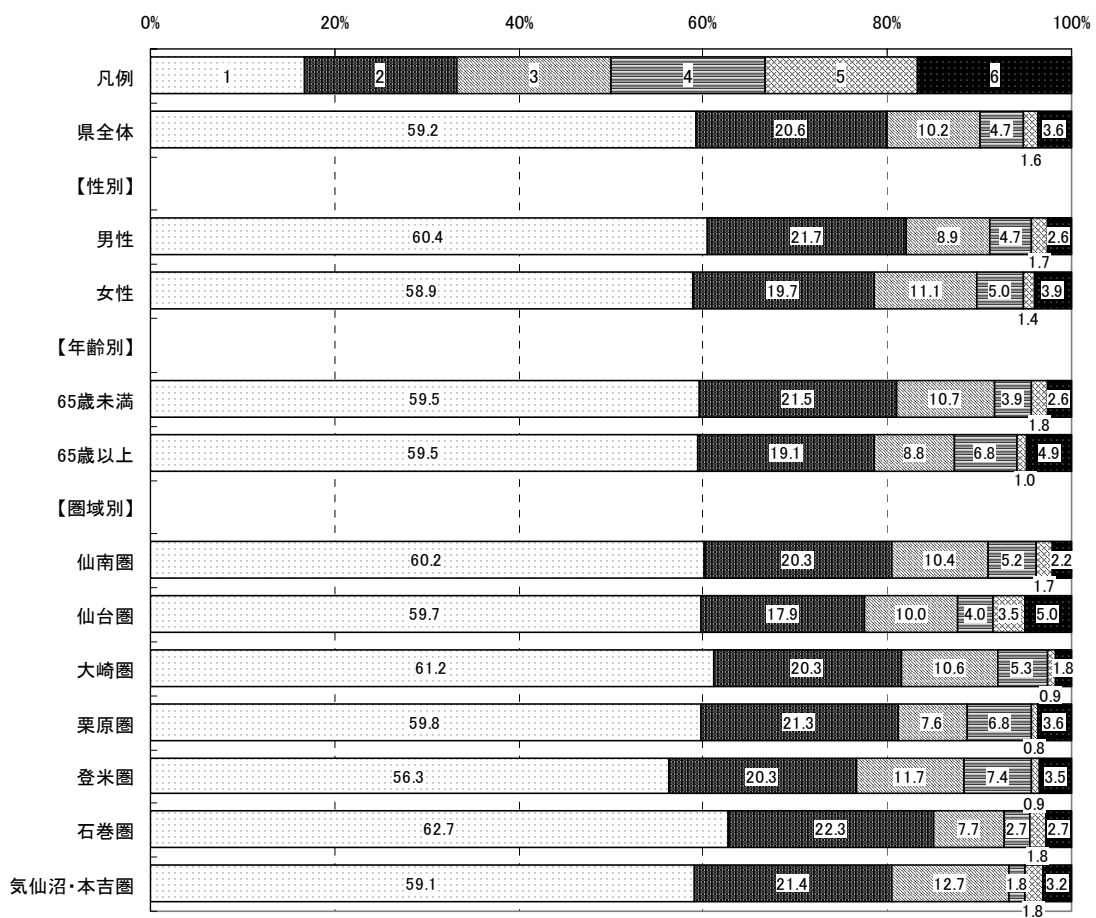


図2-3-1-2-2 テーマ1 問2 農地維持についての考えに関する項目割合  
(属性別)



問3

農業・農村は食料の生産・供給以外の役割（洪水防止、水源の確保、自然環境や景観の保全、快適性や教育・文化など）を持っているので、地域住民によるボランティア活動や、地域と行政が協働して保全活動を行うなど、地域支援をすべきだという意見があります。

この意見について、あなたはどのように思いますか。

1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえばそう思う
- 3 どちらかといえばそう思わない
- 4 そう思わない
- 5 わからない

<概要>

■県全体

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』は81.8%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた『そう思わない』は8.5%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『そう思う』が90.6%、『そう思わない』は9.5%となる。

■性別

男性の『そう思う』は82.8%で、県全体より1.0ポイント高い。

女性の『そう思う』は81.2%で、県全体より0.6ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『そう思う』は81.6%で、県全体より0.2ポイント低い。

65歳以上の『そう思う』は83.2%で、県全体より1.4ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『そう思う』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-3-1-3 テーマ1 問3 農業・農村への地域支援に関する割合（属性別）

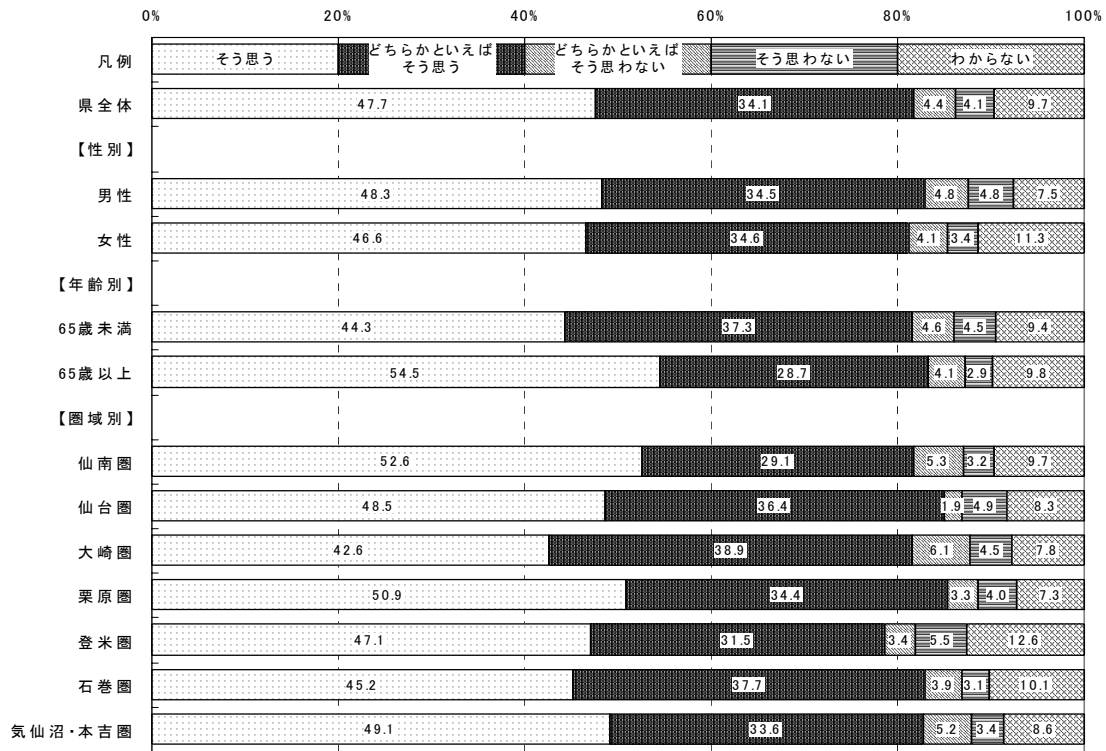


表2-3-1-3 テーマ1 問3 農業・農村への地域支援に関する集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		そう思う	どちらかとい えはそう思う	どちらかとい えはそう思わない	そう思わない	わからない	合計		
県全体	度数	843	603	78	73	172	1769	73	1842
	パーセント	47.7	34.1	4.4	4.1	9.7	100.0		
	「わからない」を除く パーセント	52.8	37.8	4.9	4.6		100.0		
【性別】									
男性	度数	392	280	39	39	61	811	20	831
	パーセント	48.3	34.5	4.8	4.8	7.5	100.0		
女性	度数	429	318	38	31	104	920	42	962
	パーセント	46.6	34.6	4.1	3.4	11.3	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	523	440	54	53	111	1181	23	1204
	パーセント	44.3	37.3	4.6	4.5	9.4	100.0		
65歳以上	度数	296	156	22	16	53	543	37	580
	パーセント	54.5	28.7	4.1	2.9	9.8	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	130	72	13	8	24	247	8	255
	パーセント	52.6	29.1	5.3	3.2	9.7	100.0		
仙台圏	度数	100	75	4	10	17	206	9	215
	パーセント	48.5	36.4	1.9	4.9	8.3	100.0		
大崎圏	度数	104	95	15	11	19	244	7	251
	パーセント	42.6	38.9	6.1	4.5	7.8	100.0		
栗原圏	度数	139	94	9	11	20	273	8	281
	パーセント	50.9	34.4	3.3	4.0	7.3	100.0		
登米圏	度数	112	75	8	13	30	238	11	249
	パーセント	47.1	31.5	3.4	5.5	12.6	100.0		
石巻圏	度数	103	86	9	7	23	228	5	233
	パーセント	45.2	37.7	3.9	3.1	10.1	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	114	78	12	8	20	232	9	241
	パーセント	49.1	33.6	5.2	3.4	8.6	100.0		





図2-3-1-4-1 テーマ1 問4 農業・農村のためすべき支援に関する  
項目選択数（県全体）

（回答者数：1773人，総選択数：3212件 ※複数選択可）

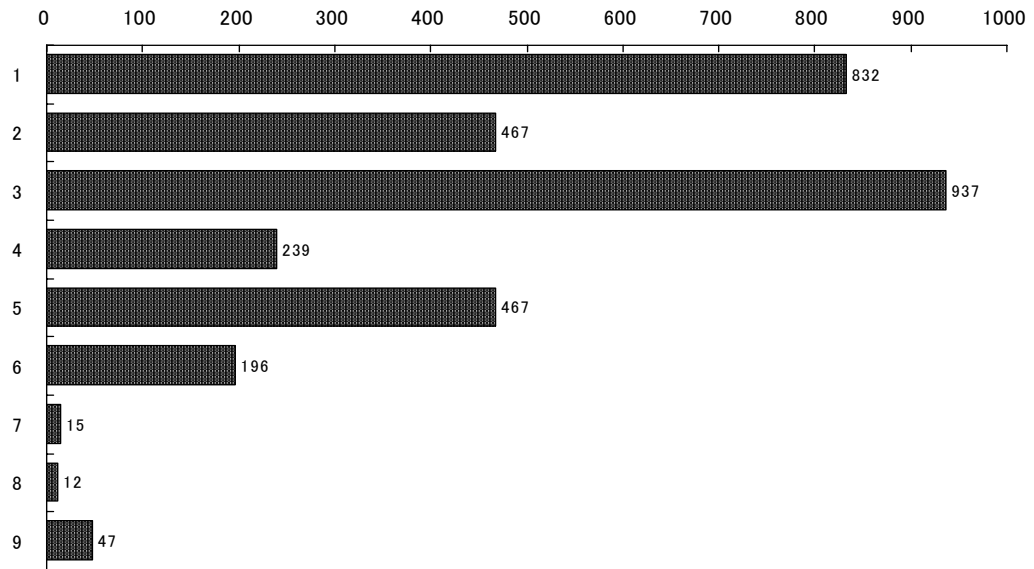
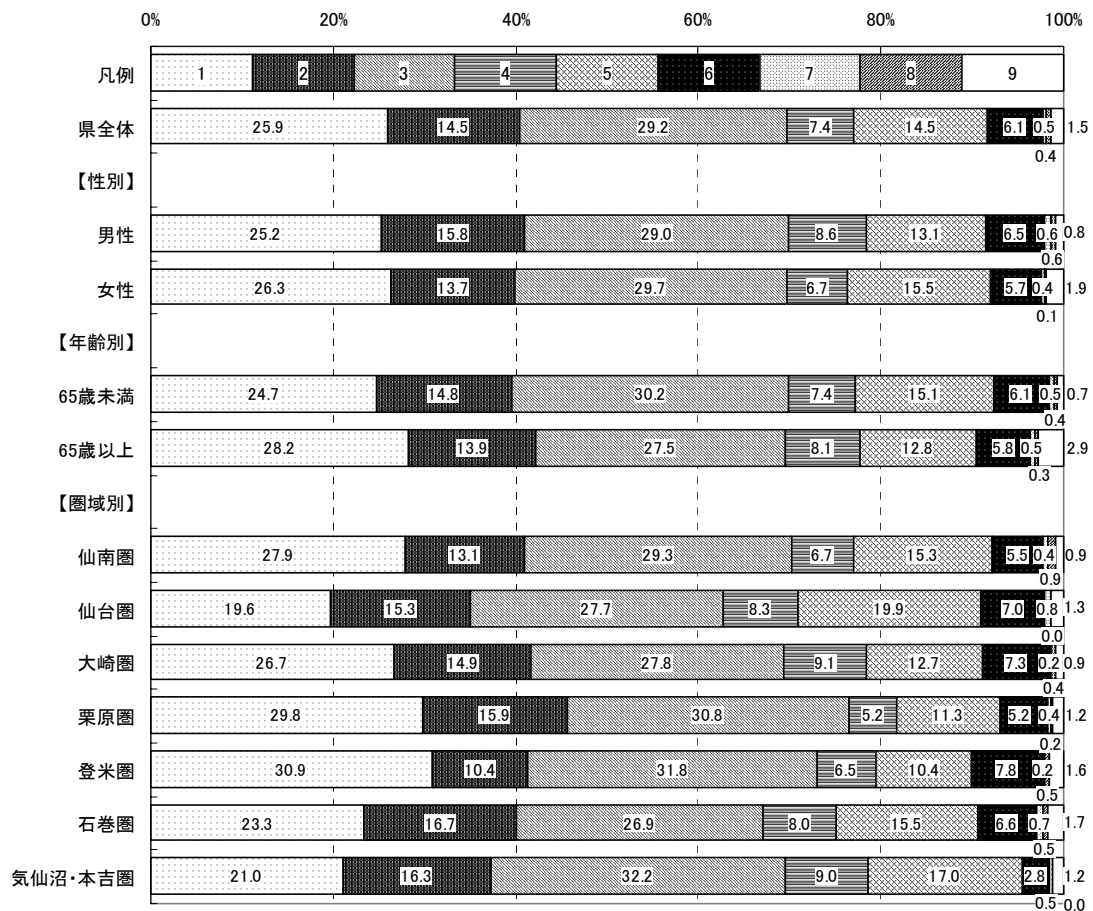


図2-3-1-4-2 テーマ1 問4 農業・農村のためすべき支援に関する  
項目割合（属性別）



## テーマ2

## 「食の安全・安心について」

### 問5

ここ1～2年、賞味期限・消費期限の改ざんや原料原産地の偽装など食品に係る事件が発生し、大きな社会問題になっています。

あなたは、身近な食品の表示についてどのように感じていますか。

1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 信頼している
- 2 どちらかといえば信頼している
- 3 どちらかといえば信頼していない
- 4 信頼していない
- 5 わからない

#### <概要>

##### ■県全体

「信頼している」「どちらかといえば信頼している」を合わせた『信頼している』は64.1%、「どちらかといえば信頼していない」「信頼していない」を合わせた『信頼していない』は32.4%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『信頼している』が66.4%、『信頼していない』は33.6%となる。

##### ■性別

男性の『信頼している』は61.0%で、県全体より3.1ポイント低い。

女性の『信頼している』は67.3%で、県全体より3.2ポイント高い。

##### ■年齢別

65歳未満の『信頼している』は65.3%で、県全体より1.2ポイント高い。

65歳以上の『信頼している』は62.4%で、県全体より1.7ポイント低い。

##### ■圏域別

各圏域の『信頼している』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-3-2-5 テーマ2 問5 食品表示への信頼度に関する項目割合 (属性別)

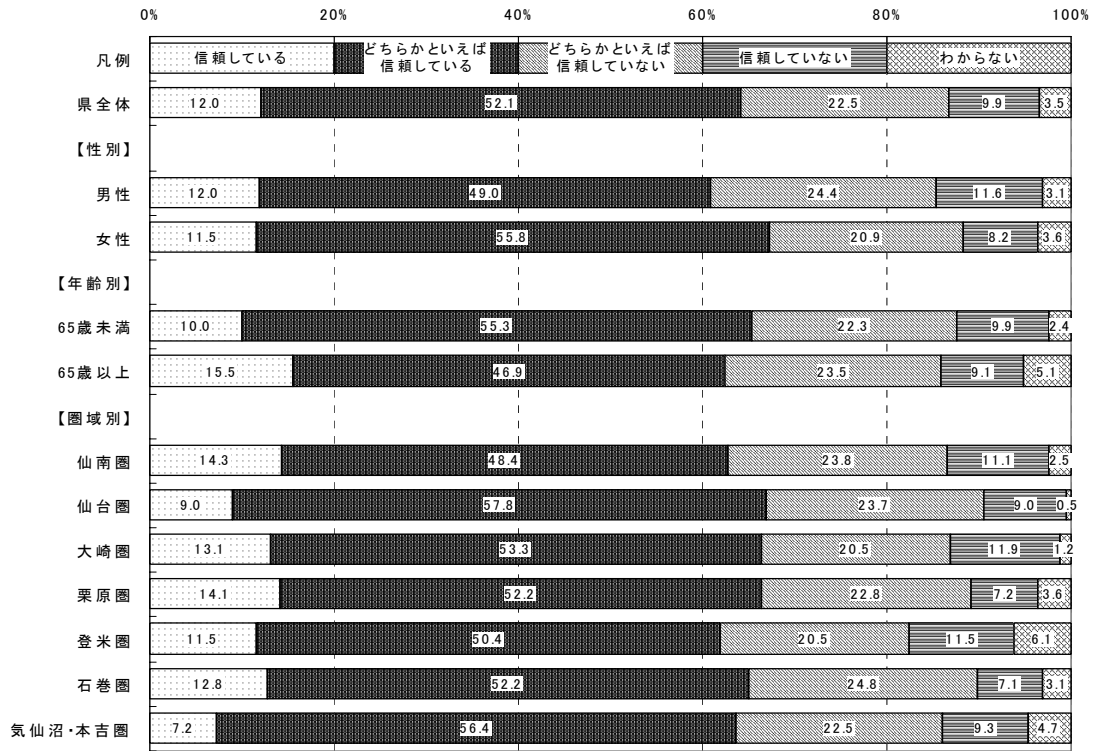


表2-3-2-5 テーマ2 問5 食品表示への信頼度に関する集計 (属性別)

		有効					欠損値 合計	合計	
		信頼している	どちらかといえば信頼している	どちらかといえば信頼していない	信頼していない	わからない			
県全体	度数	214	929	402	176	62	1783	59	1842
	パーセント	12.0	52.1	22.5	9.9	3.5	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	12.4	54.0	23.4	10.2		100.0		
【性別】									
男性	度数	98	401	200	95	25	819	12	831
	パーセント	12.0	49.0	24.4	11.6	3.1	100.0		
女性	度数	107	517	194	76	33	927	35	962
	パーセント	11.5	55.8	20.9	8.2	3.6	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	119	656	264	118	29	1186	18	1204
	パーセント	10.0	55.3	22.3	9.9	2.4	100.0		
65歳以上	度数	85	258	129	50	28	550	30	580
	パーセント	15.5	46.9	23.5	9.1	5.1	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	35	118	58	27	6	244	11	255
	パーセント	14.3	48.4	23.8	11.1	2.5	100.0		
仙台圏	度数	19	122	50	19	1	211	4	215
	パーセント	9.0	57.8	23.7	9.0	0.5	100.0		
大崎圏	度数	32	130	50	29	3	244	7	251
	パーセント	13.1	53.3	20.5	11.9	1.2	100.0		
栗原圏	度数	39	144	63	20	10	276	5	281
	パーセント	14.1	52.2	22.8	7.2	3.6	100.0		
登米圏	度数	28	123	50	28	15	244	5	249
	パーセント	11.5	50.4	20.5	11.5	6.1	100.0		
石巻圏	度数	29	118	56	16	7	226	7	233
	パーセント	12.8	52.2	24.8	7.1	3.1	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	17	133	53	22	11	236	5	241
	パーセント	7.2	56.4	22.5	9.3	4.7	100.0		



図2-3-2-6-1 テーマ2 問6 食品の安全・安心に必要なことに関する  
項目選択数（県全体）

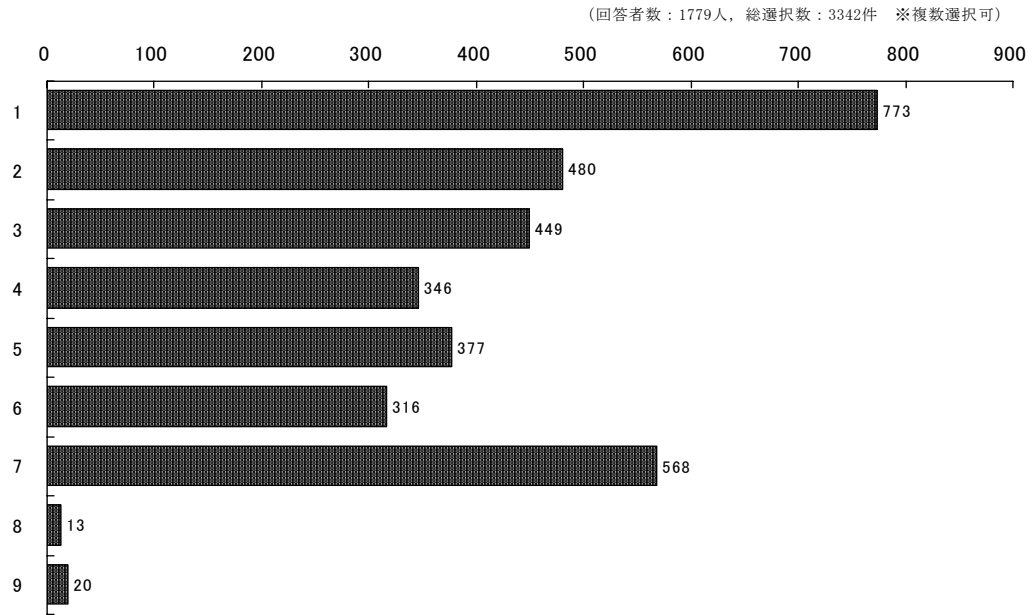
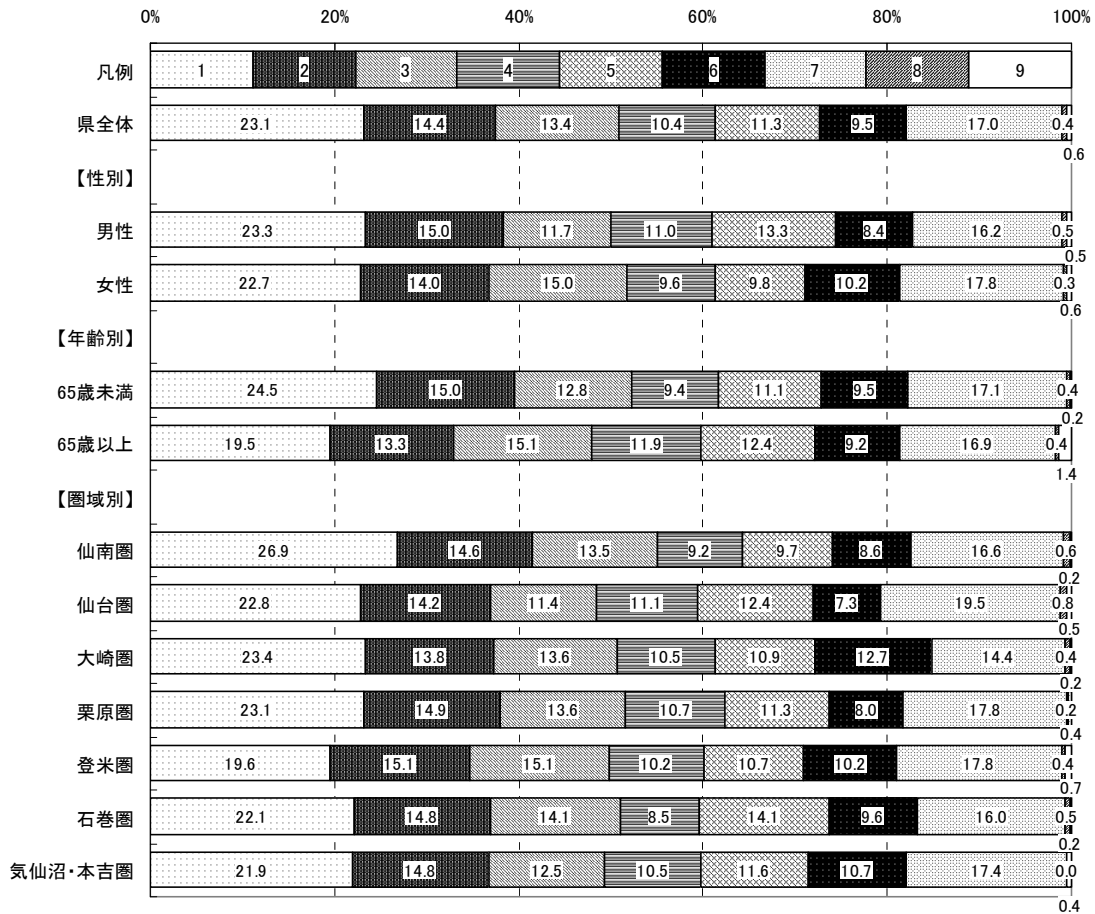


図2-3-2-6-2 テーマ2 問6 食品の安全・安心に必要なことに関する  
項目割合（属性別）



問7

近年、生産者の顔が見えるという安心感から、地元で生産された食品への関心が高まっていますが、あなたは宮城県産の食品を意識して購入していますか。

1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 購入している
- 2 どちらかといえば購入している
- 3 どちらかといえば購入していない
- 4 購入していない
- 5 わからない

<概要>

■県全体

「購入している」「どちらかといえば購入している」を合わせた『購入している』は89.4%、「どちらかといえば購入していない」「購入していない」を合わせた『購入していない』は5.7%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『購入している』が94.0%、『購入していない』は6.0%となる。

■性別

男性の『購入している』は86.4%で、県全体より3.0ポイント低い。

女性の『購入している』は92.3%で、県全体より2.9ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『購入している』は88.9%で、県全体より0.5ポイント低い。

65歳以上の『購入している』は91.2%で、県全体より1.8ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『購入している』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-3-2-7 テーマ2 問7 宮城県産食品の購入動向に関する項目割合 (属性別)

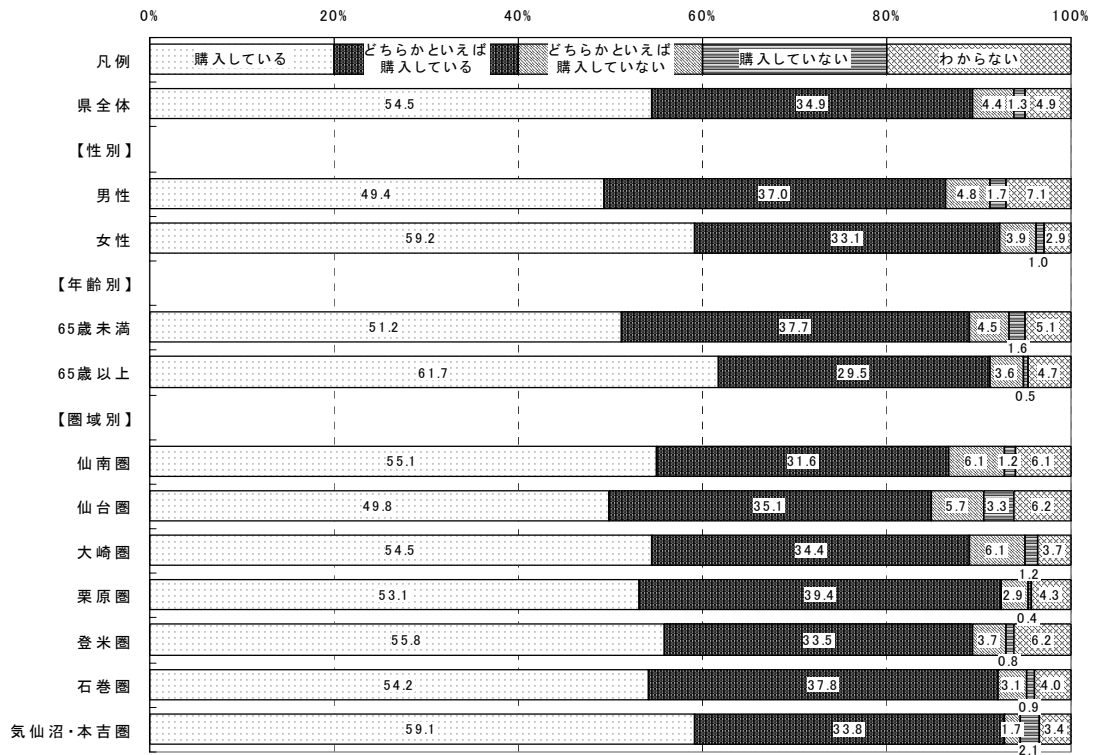


表2-3-2-7 テーマ2 問7 宮城県産食品の購入動向に関する集計 (属性別)

		有効					欠損値	合計	
		購入している	どちらかといえば購入している	どちらかといえば購入していない	購入していない	わからない	合計		
県全体	度数	972	623	78	24	88	1785	57	1842
	パーセント	54.5	34.9	4.4	1.3	4.9	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	57.3	36.7	4.6	1.4		100.0		
【性別】									
男性	度数	403	302	39	14	58	816	15	831
	パーセント	49.4	37.0	4.8	1.7	7.1	100.0		
女性	度数	552	309	36	9	27	933	29	962
	パーセント	59.2	33.1	3.9	1.0	2.9	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	608	447	53	19	60	1187	17	1204
	パーセント	51.2	37.7	4.5	1.6	5.1	100.0		
65歳以上	度数	341	163	20	3	26	553	27	580
	パーセント	61.7	29.5	3.6	0.5	4.7	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	136	78	15	3	15	247	8	255
	パーセント	55.1	31.6	6.1	1.2	6.1	100.0		
仙台圏	度数	105	74	12	7	13	211	4	215
	パーセント	49.8	35.1	5.7	3.3	6.2	100.0		
大崎圏	度数	133	84	15	3	9	244	7	251
	パーセント	54.5	34.4	6.1	1.2	3.7	100.0		
栗原圏	度数	147	109	8	1	12	277	4	281
	パーセント	53.1	39.4	2.9	0.4	4.3	100.0		
登米圏	度数	135	81	9	2	15	242	7	249
	パーセント	55.8	33.5	3.7	0.8	6.2	100.0		
石巻圏	度数	122	85	7	2	9	225	8	233
	パーセント	54.2	37.8	3.1	0.9	4.0	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	140	80	4	5	8	237	4	241
	パーセント	59.1	33.8	1.7	2.1	3.4	100.0		

問7付問1

問7で【3】、【4】を選んだ方にお聞きします。

あなたが宮城県産の食品を購入していない理由は何ですか。

1から9のうち、あてはまる番号を2つまで選び○をつけてください。

※【1】にあてはまる方は、参考までにその食品名についてもご記入ください。

- 1 購入したい食品に宮城県産のものがないから（食品名： ）
- 2 身近に県内産の食品を取り扱っているお店がない（少ない）から
- 3 県外産のものに比べ価格が高いから
- 4 県外産のものに比べ信頼性（安全・安心感）がないから
- 5 県外産のものに比べおいしいと思わないから
- 6 県外産のものに比べブランド力（知名度）がないから
- 7 特に理由はない
- 8 その他（ ）
- 9 わからない

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

◆県全体	■性別		■年齢別			
	男性	女性	65歳未満		65歳以上	
第1位： 3	2,3	3	3		2	
第2位： 2	—	2	2		3	
第3位： 6,7 (※6,7 同率)	6 (※2,3 同率)		7		1,6 (※1,6 同率)	
■圏域別						
仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位： 3	3	3	2	3	2	1
第2位： 2	7	2	3,6	7	3,6	8
第3位： 7	2	6	—	2,6	—	2,3 (※3,6 同率) (※2,6 同率) (※3,6 同率) (※2,3 同率)

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

- 「購入したい食品に宮城県産のものがない」については、その主な食品として「野菜」などが挙げられている。
- 「その他」については、「自分で生産しているから（自家生産）」との意見などが寄せられている。



図2-3-2-7-1-1 テーマ2 問7 付問1 購入しない理由に関する項目選択数（県全体）

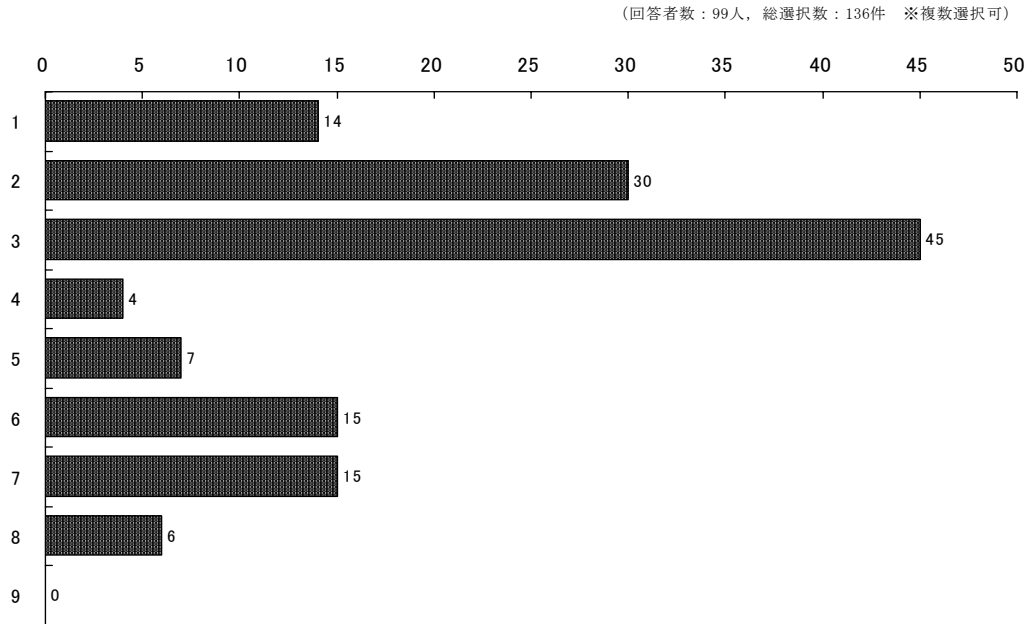
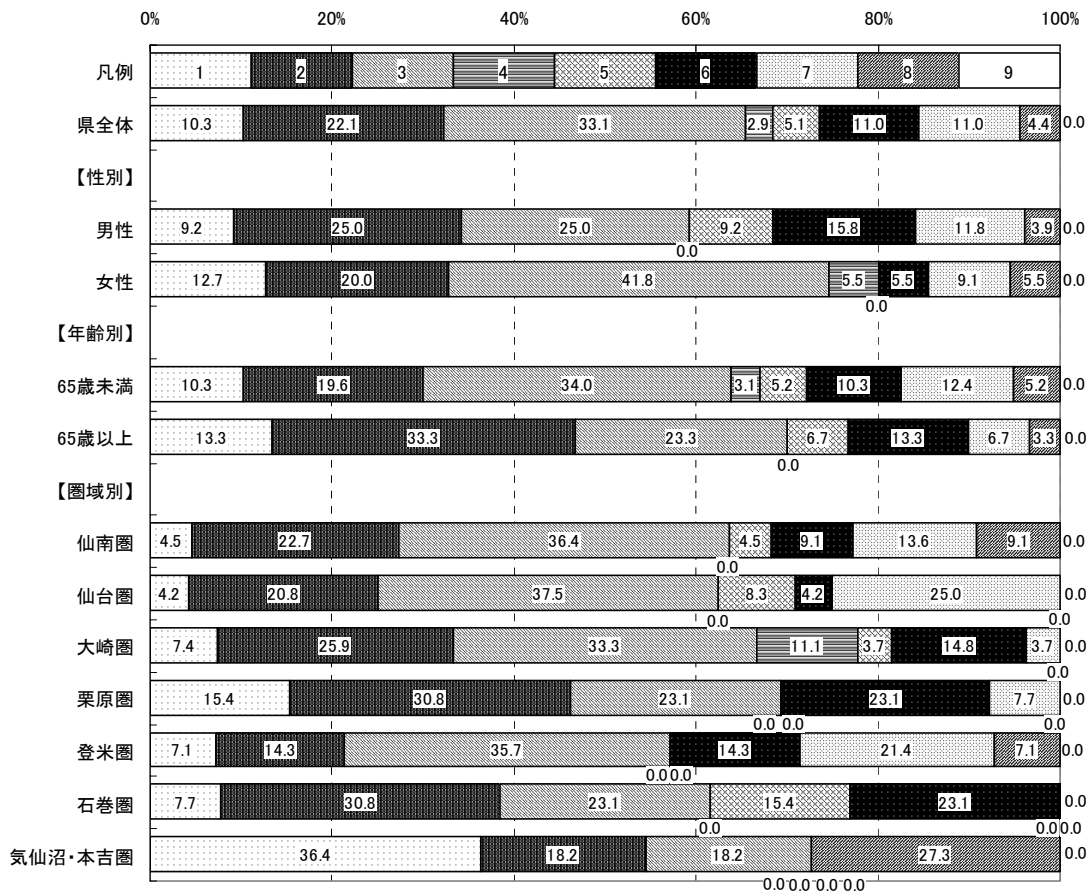


図2-3-2-7-1-2 テーマ2 問7 付問1 購入しない理由に関する項目割合（属性別）



## テーマ3

## 「治安・防災について」

### 問8

あなたは、日常生活を送る上で、治安についてどのように感じていますか。  
1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 良い
- 2 どちらかといえば良い
- 3 どちらかといえば悪い
- 4 悪い
- 5 わからない

#### <概要>

##### ■県全体

「良い」「どちらかといえば良い」を合わせた『良い』は70.1%、「どちらかといえば悪い」「悪い」を合わせた『悪い』は22.7%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『良い』が75.6%、『悪い』は24.4%となる。

##### ■性別

男性の『良い』は72.7%で、県全体より2.6ポイント高い。

女性の『良い』は68.7%で、県全体より1.4ポイント低い。

##### ■年齢別

65歳未満の『良い』は69.4%で、県全体より0.7ポイント低い。

65歳以上の『良い』は73.3%で、県全体より3.2ポイント高い。

##### ■圏域別

各圏域の『良い』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-3-3-8 テーマ3 問8 治安に関する項目割合（属性別）

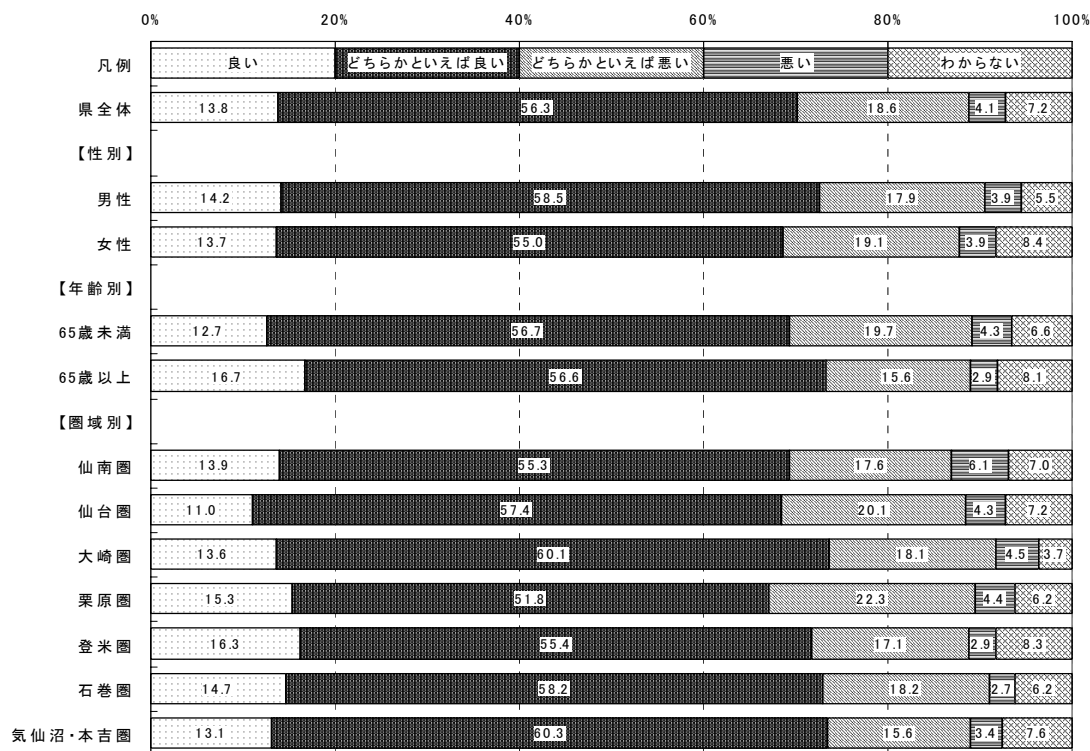


表2-3-3-8 テーマ3 問8 治安に関する項目集計（属性別）

		有効					欠損値 合計	合計	
		良い	どちらかとい えば良い	どちらかとい えば悪い	悪い	わからない			
県全体	度数	245	998	329	72	128	1772	70	1842
	パーセント	13.8	56.3	18.6	4.1	7.2	100.0		
	「わからない」を除く パーセント	14.9	60.7	20.0	4.4		100.0		
【性別】									
男性	度数	116	477	146	32	45	816	15	831
	パーセント	14.2	58.5	17.9	3.9	5.5	100.0		
女性	度数	126	507	176	36	77	922	40	962
	パーセント	13.7	55.0	19.1	3.9	8.4	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	150	672	234	51	78	1185	19	1204
	パーセント	12.7	56.7	19.7	4.3	6.6	100.0		
65歳以上	度数	91	308	85	16	44	544	36	580
	パーセント	16.7	56.6	15.6	2.9	8.1	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	34	135	43	15	17	244	11	255
	パーセント	13.9	55.3	17.6	6.1	7.0	100.0		
仙台圏	度数	23	120	42	9	15	209	6	215
	パーセント	11.0	57.4	20.1	4.3	7.2	100.0		
大崎圏	度数	33	146	44	11	9	243	8	251
	パーセント	13.6	60.1	18.1	4.5	3.7	100.0		
栗原圏	度数	42	142	61	12	17	274	7	281
	パーセント	15.3	51.8	22.3	4.4	6.2	100.0		
登米圏	度数	39	133	41	7	20	240	9	249
	パーセント	16.3	55.4	17.1	2.9	8.3	100.0		
石巻圏	度数	33	131	41	6	14	225	8	233
	パーセント	14.7	58.2	18.2	2.7	6.2	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	31	143	37	8	18	237	4	241
	パーセント	13.1	60.3	15.6	3.4	7.6	100.0		

問8付問1

問8で【1】又は【2】を選んだ方にお聞きます。

あなたが日常生活を送る上で治安が良い（どちらかといえば良い）と感じる理由は何ですか。

1から8のうち、あてはまる番号を2つまで選び○をつけてください。

- 1 以前に比べて事件事故が少なくなってきたと感じるから
- 2 自分の身近に事件事故の発生がないから
- 3 安全安心に関する地域ボランティア活動が活発になってきたから
- 4 個人の規範意識が高まってきたから
- 5 警察官によるパトロール活動等が活発になってきたから
- 6 地域社会における連携が強化されてきたから
- 7 その他（ ）
- 8 わからない

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	2	2	2	2	2
第2位:	4	4,6	4	4	6
第3位:	6	—	6	6	4

(※4,6同率)

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	2	2	2	2	2	2	2
第2位:	4	4	6	4	4	4	3
第3位:	1	6	3	6	6	3,5,6	4

(※3,5,6同率)

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

●「その他」については、「地理的要因（小さな地域、昔からの慣習等）」に関する意見などが寄せられている。

図2-3-3-8-1-1 テーマ3 問8 付問1 治安の良さに関する項目選択数 (県全体)

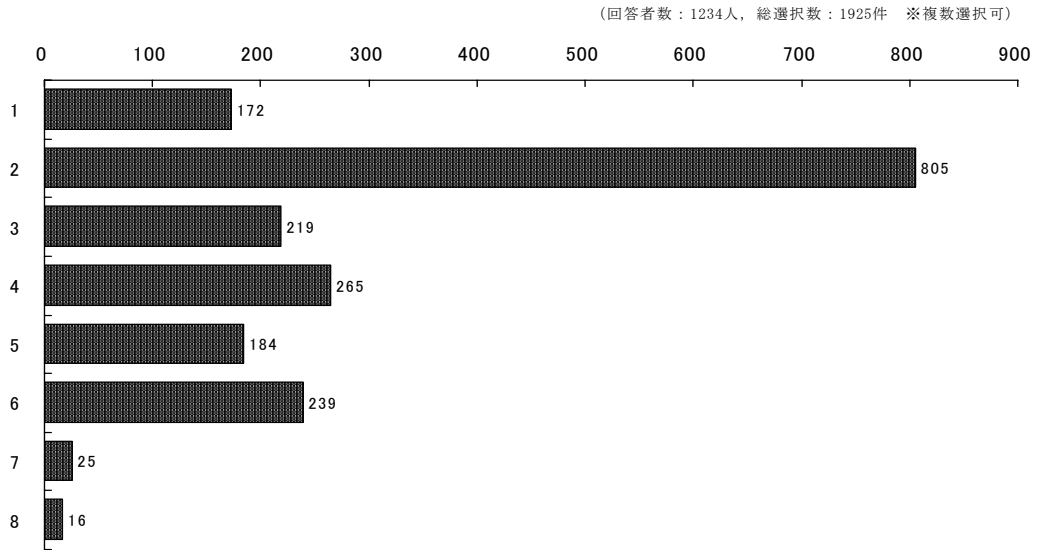
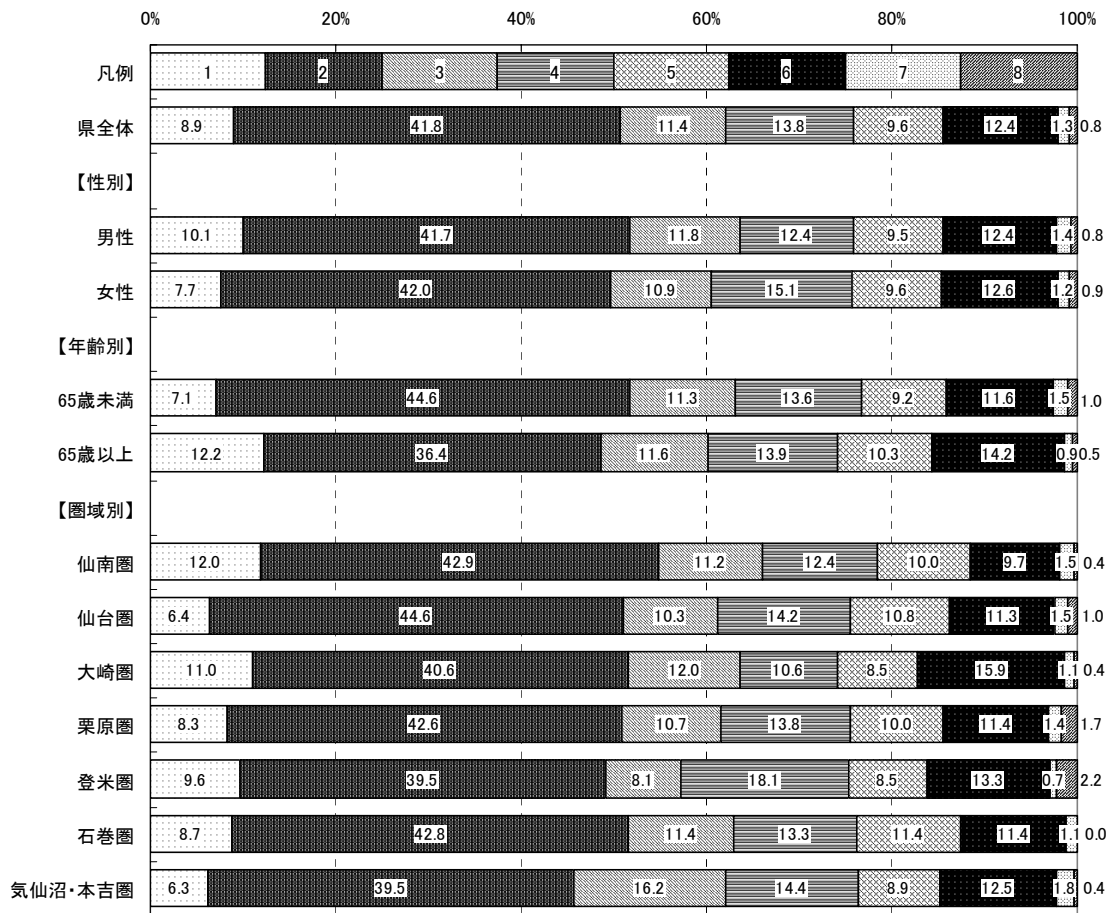


図2-3-3-8-1-2 テーマ3 問8 付問1 治安の良さに関する項目割合 (属性別)



問8付問2

問8で【3】又は【4】を選んだ方にお聞きします。

あなたが日常生活を送る上で治安が悪い（どちらかといえば悪い）と感じる理由は何ですか。

1から8のうち、あてはまる番号を2つまで選び○をつけてください。

- 1 以前に比べて事件事故が多くなってきたと感じるから
- 2 自分の身近で事件事故が発生したから
- 3 安全安心に関する地域ボランティア活動が十分ではないから
- 4 個人の規範意識が弱まったから
- 5 警察官によるパトロール活動等が十分ではないから
- 6 地域社会における連携が弱まったから
- 7 その他（ ）
- 8 わからない

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	1	1	1	1	1
第2位:	6	6	2	6	2
第3位:	2	4	6	2	6

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	1	1	1	1	1	1	1
第2位:	2	5	5	6	6	2,6	6
第3位:	4	6	6	4	2	—	2

(※2,6同率)

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

●「その他」については、「道路の危険性（街灯が不十分で夜道が暗い、道幅が狭く死角がある等）」に関する意見などが寄せられている。

図2-3-3-8-2-1 テーマ3 問8 付問2 治安の悪さに関する項目選択数  
(県全体)

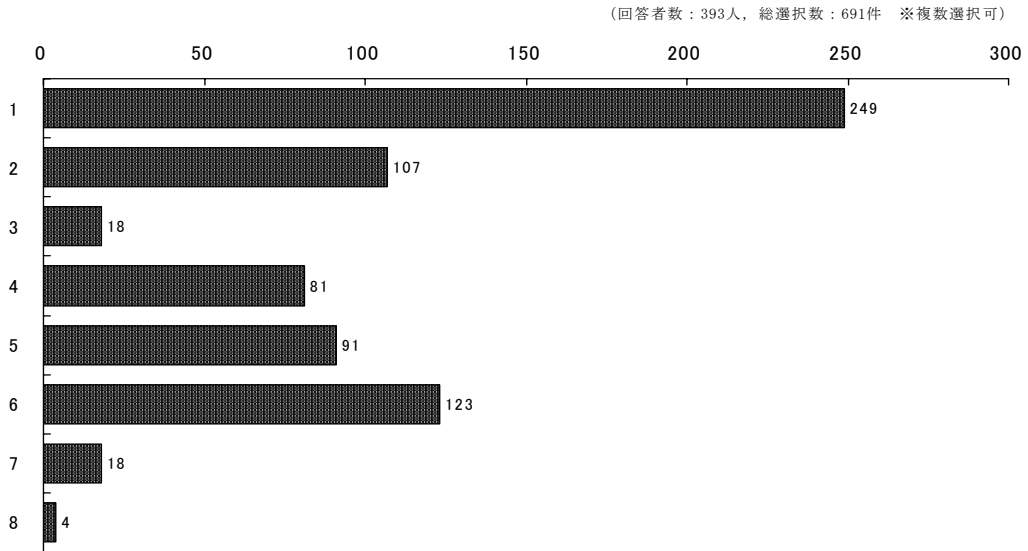
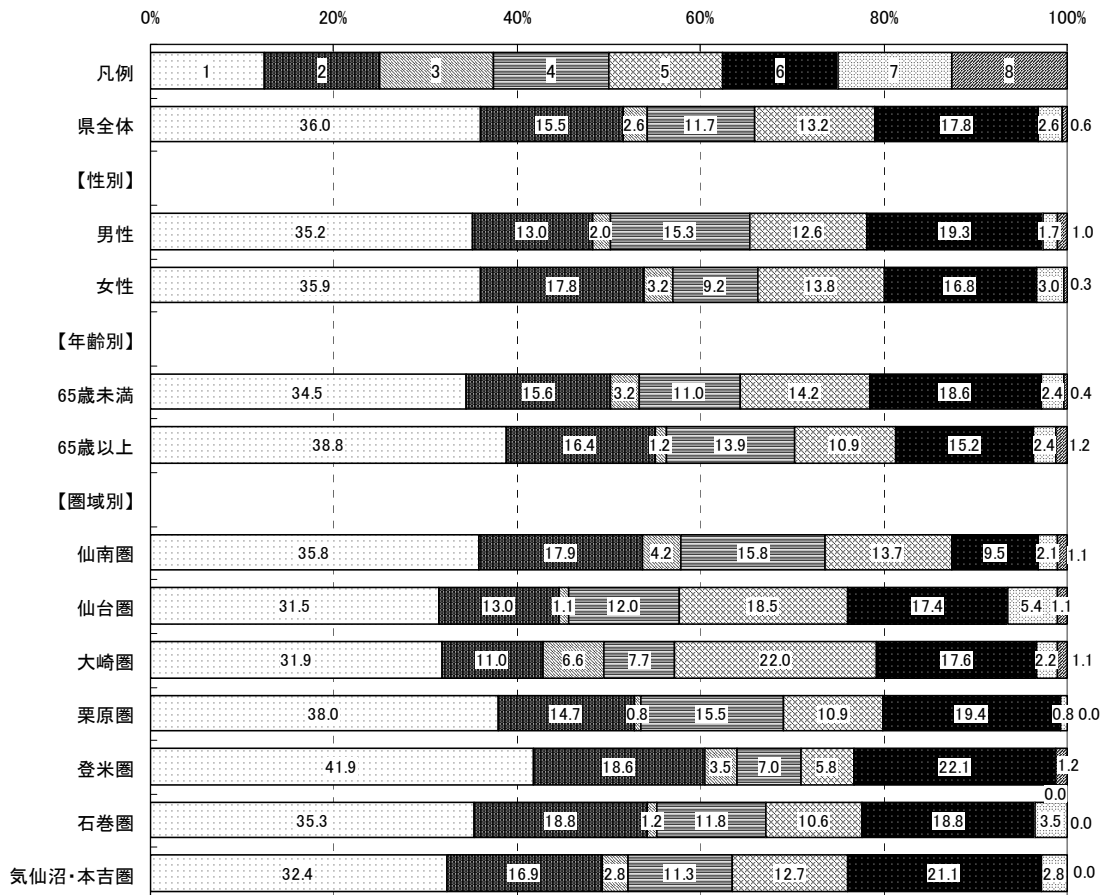


図2-3-3-8-2-2 テーマ3 問8 付問2 治安の悪さに関する項目割合  
(属性別)



問9

あなたは、治安を向上させるために、どのような対策が必要だと思いますか。  
1から11のうち、あてはまる番号を3つまで選び○をつけてください。

- 1 空き巣等の侵入犯罪の抑止
- 2 ひったくり等の街頭犯罪の抑止
- 3 子ども、女性、高齢者に対する犯罪の抑止
- 4 少年非行の抑止
- 5 暴力団、外国人犯罪の取締り
- 6 交通事故の抑止対策や飲酒運転の根絶対策
- 7 パトロール等の街頭活動の強化
- 8 家庭や事業者への巡回連絡活動の強化
- 9 防犯カメラや街路灯等の防犯環境整備
- 10 その他（ ）
- 11 わからない

<概要>

■ 県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆ 県全体	■ 性別		■ 年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	3	3	3	3	3
第2位:	9	6	9	7	6
第3位:	6	7,9	6	9	9

(※7,9同率)

	■ 圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	3	3	3	3	3	3	3
第2位:	9	9	7	7	6	9	7
第3位:	6	6	6	6	9	7	9

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

● 「その他」については、「地域の連携強化」に関する意見などが寄せられている。



図2-3-3-9-1 テーマ3 問9 治安向上のため必要な対策に関する項目選択数 (県全体)

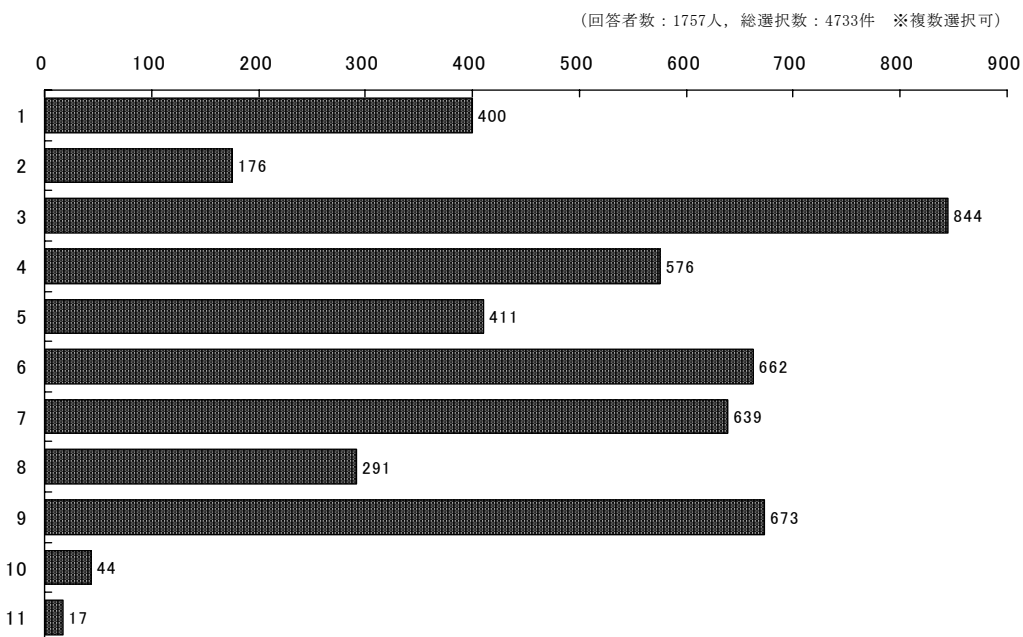
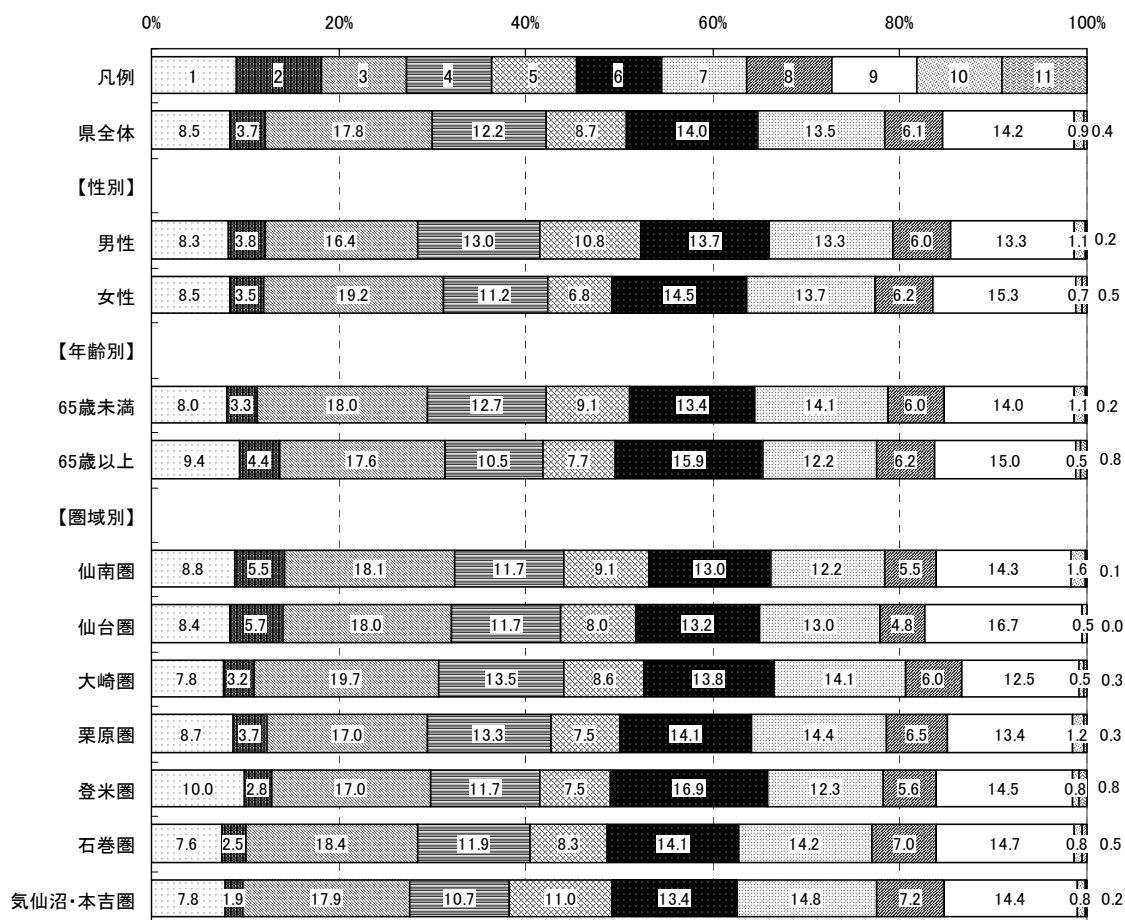


図2-3-3-9-2 テーマ3 問9 治安向上のため必要な対策に関する項目割合 (属性別)



問 10

あなたが治安に関する情報として、もっと提供してほしいと思うことは何ですか。  
1から14のうち、あてはまる番号を3つまで選び○をつけてください。

- 1 近所で発生した犯罪に関する情報
- 2 近所で発生した交通事故や飲酒運転に関する情報
- 3 声かけ事案等の子どもに対する犯罪情報
- 4 ストーカー，DV等の女性に対する犯罪情報
- 5 ひったくり，振り込め詐欺等の高齢者に対する犯罪情報
- 6 暴力団，外国人による犯罪の実態
- 7 テロ行為等に関する情報
- 8 犯罪の手口と被害に遭わないための注意点
- 9 犯罪被害に遭った場合の支援に関する情報
- 10 防犯に関する商品や設備の情報
- 11 交通安全や防犯のボランティア活動に関する情報
- 12 警察が行っている対策及びその推進状況
- 13 その他（ ）
- 14 わからない

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	1	1	1	1	1
第2位:	8	8	8	8	5
第3位:	5	5	5	12	8

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	1	1	1	1	1	1	1
第2位:	8	8	8	8	8	8	8
第3位:	5	5	5	5	5	12	5

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

図2-3-3-10-1 テーマ3 問10 提供してほしい情報に関する項目選択数  
(県全体)

(回答者数：1743人，総選択数：4700件 ※複数選択可)

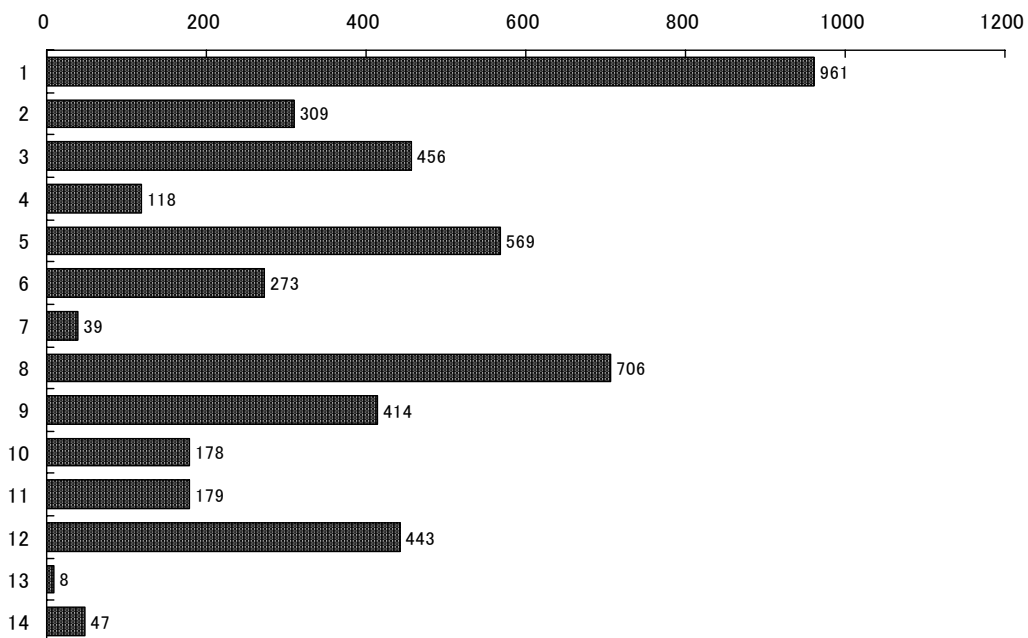
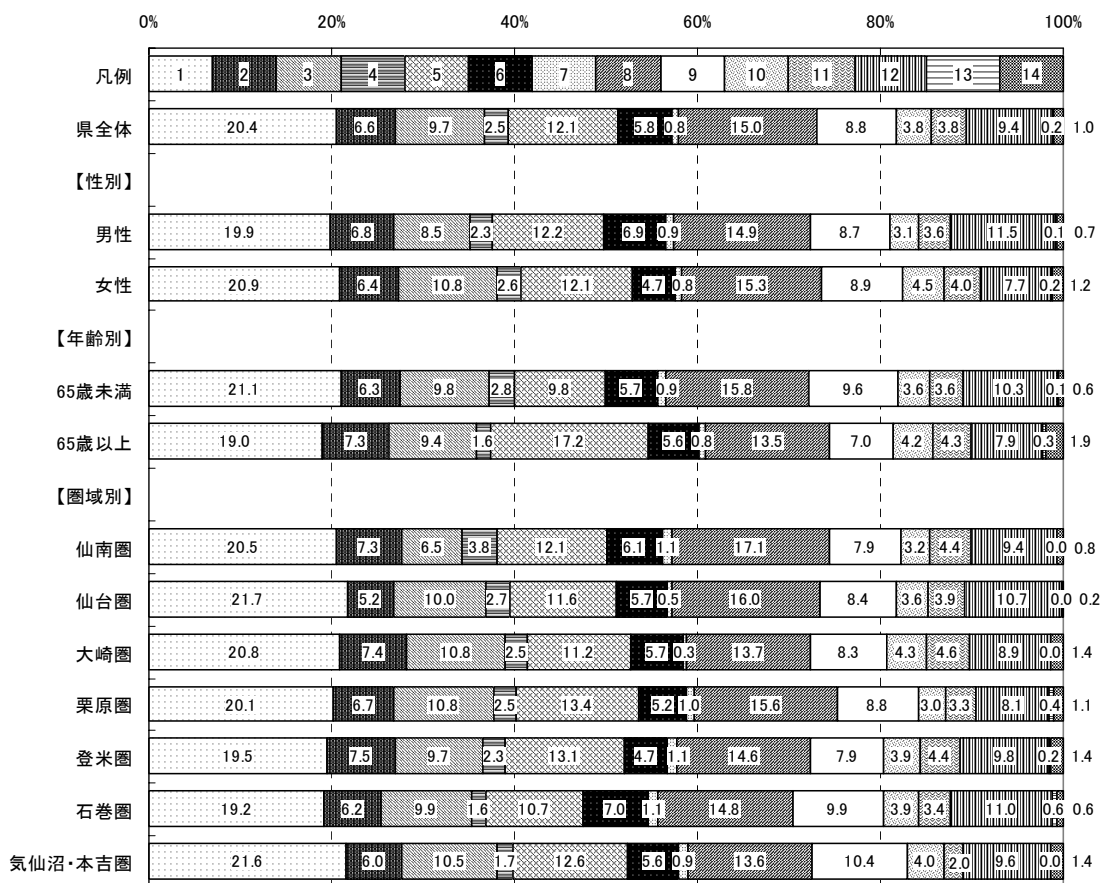


図2-3-3-10-2 テーマ3 問10 提供してほしい情報に関する項目割合  
(属性別)



問 11

近年に発生する確率が高いと言われている宮城県沖地震についてお聞きします。  
あなたは、宮城県沖地震にどの程度関心を持っていますか。

1から5のうち、あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

- 1 関心がある
- 2 どちらかといえば関心がある
- 3 どちらかといえば関心はない
- 4 関心はない
- 5 わからない

<概要>

■県全体

「関心がある」「どちらかといえば関心がある」を合わせた『関心がある』は96.1%、「どちらかといえば関心はない」「関心はない」を合わせた『関心はない』は2.6%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『関心がある』が97.4%、『関心はない』は2.6%となる。

■性別

男性の『関心がある』は96.4%で、県全体より0.3ポイント高い。

女性の『関心がある』は96.1%で、県全体と同率である。

■年齢別

65歳未満の『関心がある』は96.3%で、県全体より0.2ポイント高い。

65歳以上の『関心がある』は95.7%で、県全体より0.4ポイント低い。

■圏域別

各圏域の『関心がある』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-3-3-11 テーマ3 問11 宮城県沖地震の関心度項目割合（属性別）

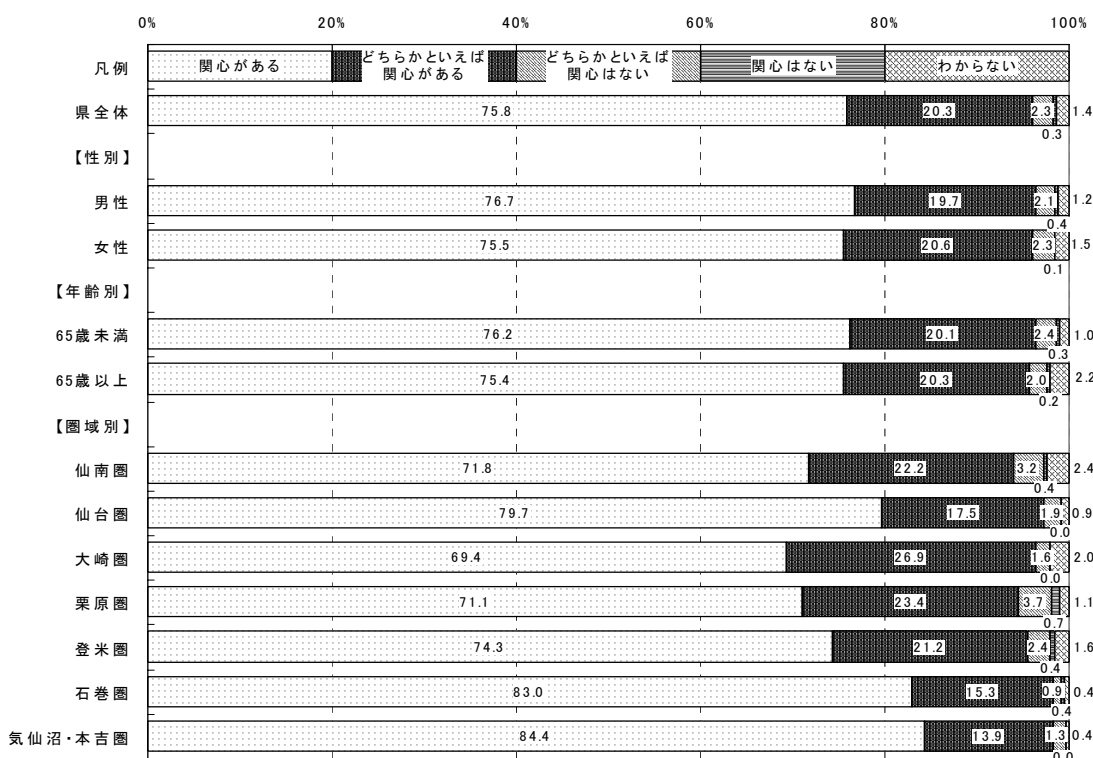


表2-3-3-11 テーマ3 問11 宮城県沖地震の関心度集計（属性別）

	有効					欠損値	合計
	関心がある	どちらかといえ ば関心がある	どちらかといえ ば関心はない	関心はない	わからない	合計	
県全体	度数 1343	359	40	5	25	1772	70 1842
	パーセント 75.8	20.3	2.3	0.3	1.4	100.0	
	「わからない」を除く パーセント	76.9	20.5	2.3	0.3	100.0	
【性別】							
男性	度数 627	161	17	3	10	818	13 831
	パーセント 76.7	19.7	2.1	0.4	1.2	100.0	
女性	度数 707	193	22	1	14	937	25 962
	パーセント 75.5	20.6	2.3	0.1	1.5	100.0	
【年齢別】							
65歳未満	度数 904	239	28	4	12	1187	17 1204
	パーセント 76.2	20.1	2.4	0.3	1.0	100.0	
65歳以上	度数 421	113	11	1	12	558	22 580
	パーセント 75.4	20.3	2.0	0.2	2.2	100.0	
【圏域別】							
仙南圏	度数 178	55	8	1	6	248	7 255
	パーセント 71.8	22.2	3.2	0.4	2.4	100.0	
仙台圏	度数 169	37	4	0	2	212	3 215
	パーセント 79.7	17.5	1.9	0.0	0.9	100.0	
大崎圏	度数 170	66	4	0	5	245	6 251
	パーセント 69.4	26.9	1.6	0.0	2.0	100.0	
栗原圏	度数 194	64	10	2	3	273	8 281
	パーセント 71.1	23.4	3.7	0.7	1.1	100.0	
登米圏	度数 182	52	6	1	4	245	4 249
	パーセント 74.3	21.2	2.4	0.4	1.6	100.0	
石巻圏	度数 190	35	2	1	1	229	4 233
	パーセント 83.0	15.3	0.9	0.4	0.4	100.0	
気仙沼・本吉圏	度数 200	33	3	0	1	237	4 241
	パーセント 84.4	13.9	1.3	0.0	0.4	100.0	

問 12

大規模な地震による災害に備えて、あなたのご自宅で行っていることは何ですか。  
1から14のうち、あてはまる番号をすべて選び○をつけてください。

- 1 非常持出品（懐中電灯，携帯ラジオ，非常食など）を用意している
- 2 消火器などを用意している
- 3 地震発生時に避難する・集合する緊急避難場所を（家族で）決めている
- 4 ガスを使わないときにはガス栓を閉めている
- 5 風呂にいつも水をためている
- 6 家族との連絡方法を決めている
- 7 火器器具の周りを整理している
- 8 自宅の耐震診断を行っている
- 9 いつも非常用として何日か分の食糧（非常食・水など）を用意している
- 10 家具類の転倒防止対策をしている
- 11 地域や職場の地震防災訓練に参加したことがある
- 12 その他（ ）
- 13 特に備えていない
- 14 わからない

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位：	2	2	2	2	2
第2位：	5	1	5	5	5
第3位：	1	5	1	1	1

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位：	2	2	2	2	2	1,5	1
第2位：	1	1	5	5	5	—	5
第3位：	5	5	1	1	1	2	2

(※1,5同率)

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。

図2-3-3-12-1 テーマ3 問12 行っている地震対策に関する項目選択数  
(県全体)

(回答者数：1783人，総選択数：6064件 ※複数選択可)

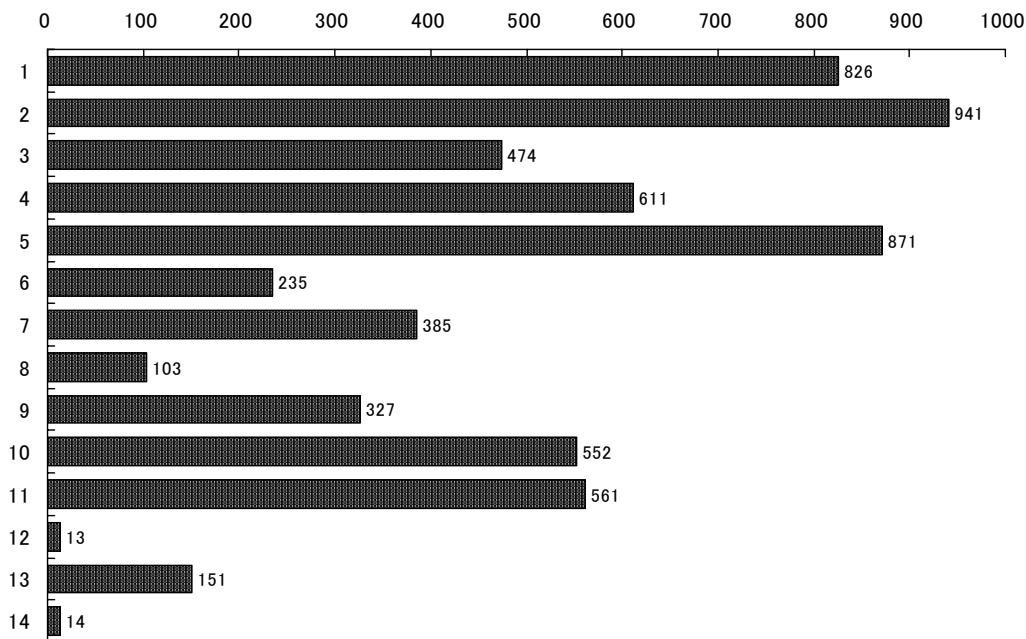
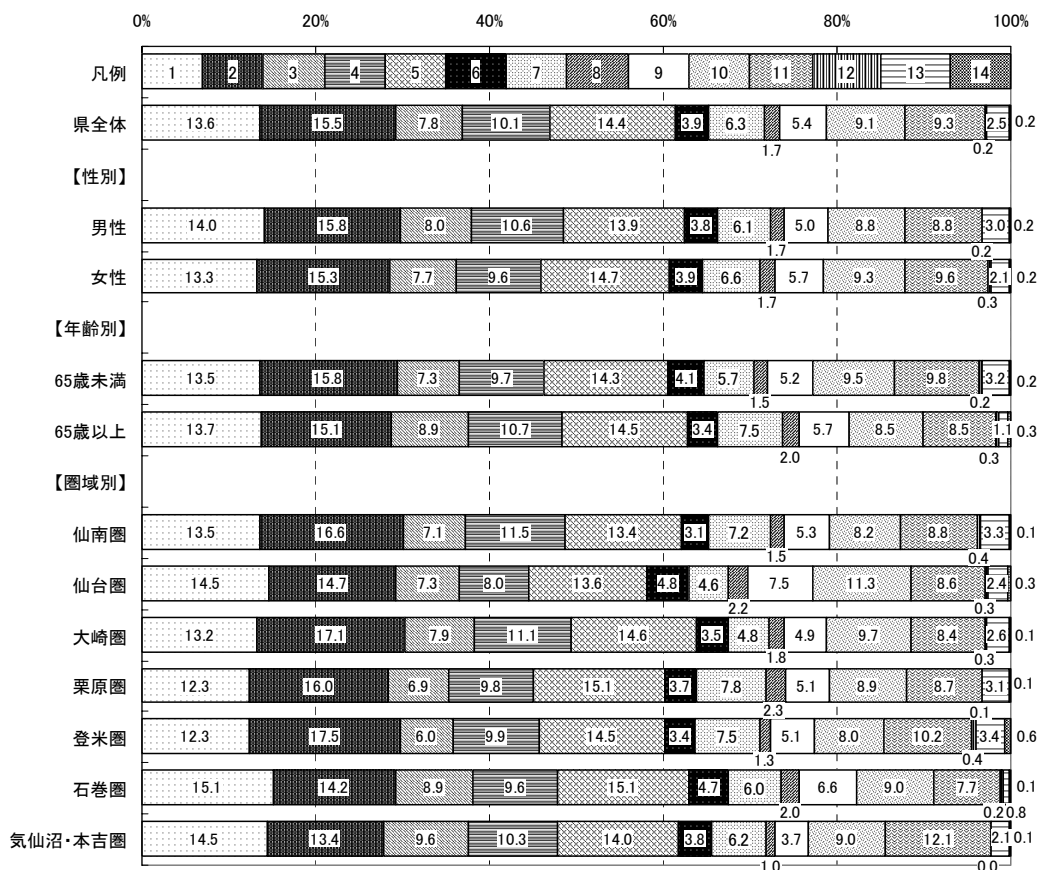


図2-3-3-12-2 テーマ3 問12 行っている地震対策に関する項目割合  
(属性別)



問 13

あなたのご自宅の地域で災害が起きた場合、どのような手段で災害情報を得ようと思いますか。

1から10のうち、あてはまる番号を2つまで選び○をつけてください。

- 1 ラジオ
- 2 テレビ
- 3 携帯電話
- 4 インターネット
- 5 町内放送
- 6 直接避難所や市町村役場に聞きに行く
- 7 近所の人に聞く
- 8 その他 ( )
- 9 特に情報を得ようと思わない
- 10 わからない

<概要>

■ 県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆ 県全体	■ 性別		■ 年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	1	1	5	1	5
第2位:	2,5	2	2	5	2
第3位:	—	5	1	2	1

(※2,5同率)

	■ 圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	2	1	1	5	5	5	5
第2位:	1	2	2	2	1	1	2
第3位:	3	3	3	1	2	2	1

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目番号を網掛けしている。



図2-3-3-13-1 テーマ3 問13 災害情報を得る手段に関する項目選択数 (県全体)

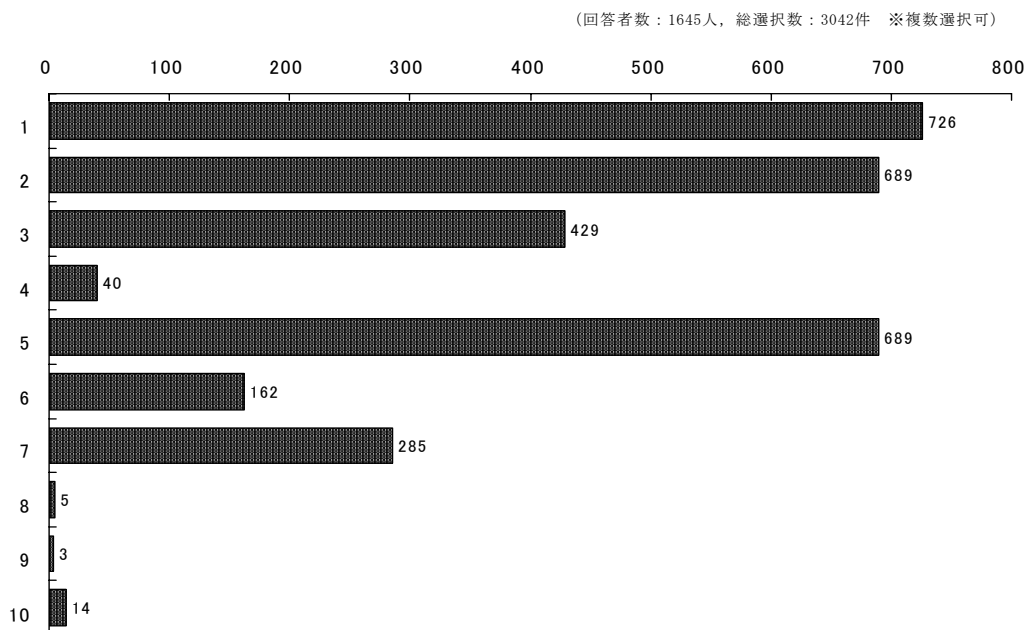


図2-3-3-13-2 テーマ13 問13 災害情報を得る手段に関する項目割合 (属性別)

